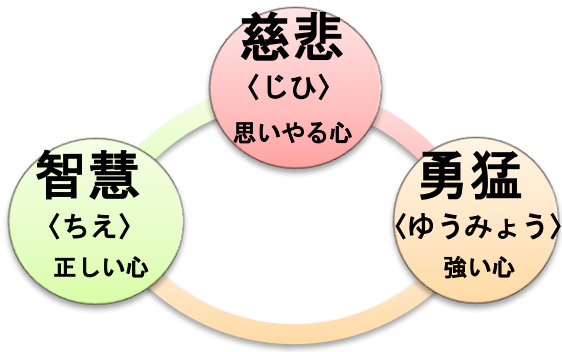


下野三楽園養育3つの柱



さんらくえん通信

発行責任者：人見良典 編集責任者：藤原崇夫

編集：下野三楽園編集委員会 第55号



新年おめでとうございます。
 今年もよろしくお願ひします。
 一月二日、栃木県護国神社にて
 初詣をして参りました。
 また、年末にたくさんの御寄付
 を頂きました。三楽園に心を寄せ
 て下さっている皆様のおかげで温
 かい年越しを過ごすことができました。
 大変感謝しております。

足あと

昨夜から降り続いた雪の中、だれも歩いていないその道をすすみ、ふと後ろを振り返ると、そこには、自分が歩いてきた「足あと」がくつきりと残っていました。

私たちの人生も、雪道によく似ています。今日という一日を過ごすことは、誰も歩いていない雪原に、新しい足あとをつけていくようなものです。

自分の足あとを眺めてみると、どうでしょう。ただまっすぐな道ばかりではありません。面白そうなものを見つけて寄り道をしたり、壁にぶつかって立ち止まったり。時には、来た道に戻ることもあるでしょう。

「なんだか遠回りばかりだなあ」と思うかもしれません。けれど、まっすぐ歩いているだけでは見えない景色もたくさんあります。寄り道をしたからこそ出会えた人や、戻ったからこそ気づけた大切なことが、きっとあるはずです。

いろいろな足あと、そのすべてが繋がって、今の「私」という道になっています。

無駄な一歩なんて、ひとつもありません。

さて、明日はどこを歩こうか。どんな形であっても、それは「私」だけの大切な「道のり」です。

日光山輪王寺 貴船 慈浩

【失敗は成功の基】

副主任児童指導員 石川 忠宏

私はスポーツ観戦が大好きです。種目を問わず野球・サッカー・バスケットボール・ラグビー・競馬・アイスホッケー・相撲など、要するにスポーツ全般を見ます。スポーツには細かなルールがあり、各スポーツのルールも覚えています。ルールを把握していることで、より興味を持って観戦できているからです。

私のスポーツ観戦の特徴は、強い選手やチームを好んで応援することは少ないことです。どちらかというと前評判で、弱いと思われる選手やチームに目がいつてしまう傾向があります。強いと思われる選手やチームが、弱いと思われる選手やチームに負ける展開『ジャイアントキリング』を見るのが大好きだからです。勝負に勝つために、日々練習を積み重ね強い相手に必死に戦う姿に感銘を覚え心熱く応援することが大好きです。

スポーツにはミスがつきものです。ミスが勝負を左右してしまうことが結構あるように思えます。私も少年の時、野球やスピードスケートをやっていて多くのミスをしたことがあります。その時よく指導者の方々から「ミスをした次のプレーが大切」と言うことを伝えてもらっていた記憶があります。スポーツに限らず人生の中でもミス(失敗)を犯してしまった次の行動をどのように取るのか、自分でよく考えることはとても大切です。失敗を活かし自分の成功へと導いていくため【失敗は成功の基】ということわざのように失敗を恐れずに生活していくことは大切です。また失敗してしまい自分ひとりで解決できない時には、周りいる人に支えてもらい助け合いながら人は生きていきます。人間ひとりで生きていくことは、とても厳しくとても苦しいものです。辛いことや苦しいことや悲しいことは、生きていくと様々体験してしまいます。ですが、人からの支えや優しさを感じるとまた頑張る生きていこうと思う力が沸き上がります。これからも子ども達が、人の優しさを感じ人に優しくできる人になれるよう関わっていきたいと思います。



つばき 居室紹介

つばき居室では幼児から高校生までの計6名と一緒に生活をしています。

つい最近、幼児の女の子の入所があり、今までの居室の雰囲気とは少し変わったところもありますが、時にはケンカもしながらも、仲良く過ごしています。

職員の代わりに年下の子の面倒をみてくれたり、忙しくしている職員の手伝いをしてくれたりと心優しい子達ばかりです。

この1年を通して、園内や居室内で様々な行事に参加してきましたが、子どもたちにとって良い思い出になっていたら嬉しいです。

現在の居室メンバーで過ごせるのも残りわずかとなってしまいましたが、最後まで子どもたちが笑顔で過ごせたらいいなと思っています。

薄井



れんげ居室紹介

れんげ居室は幼児の年長児から高校3年生までの計7名の子どもたちが生活しています、先月から新しく幼児さんがれんげ居室に仲間入りし、始めはお互いに様子を伺いながら生活する姿も見られましたが少しずつ慣れてきて今では楽しく過ごしたり、時には喧嘩をしたりと打ち解けてきています。

冬休みは子どもたち同士で外でサッカーやバスケをしたり、職員がもってきたゲーム機で対戦したりとそれぞれ楽しい時間を過ごしていました。

卒業を控えている子もいるので、病気や怪我のないよう気をつけながら今後も生活していきたいと思っています。 大場



「SUNNY」がたどり着く場所

今は動かなくなった日産の名車 Sunny は星の子学園で暮らす子どもたちの秘密基地です。すすけた黄色の Sunny に乗れば子どもたちはどこにでも行くことができ、誰にでもなることができます。荒野のガンマンにも、ロケットで飛び立つ宇宙飛行士にも、家路をたどる自分にも。

これは「鉄コン筋クリート」など映画化された人気作品を数多く生み出している漫画家・松本大洋さんが「少年期の落とし前」として描いた漫画「Sunny」の話です。大洋さんの母親は「哲学のライオン」の詩人・工藤直子さんですが、大洋さんは小学生のころ施設で暮らしていたそうです。

星の子学園の毎日は賑やかですが、ふとした瞬間の子どもたちの目、そこから見える景色に心の内が映し出されるときがあります。

特に心に残っているのは、白髪の少年、ハルオの話です。ハルオは思ったままを口にするので、ある時は子どもらしく無邪気で、ある時は憎まれ口がやかましい男子です。本当は感受性が人一倍強く、ハルオの髪の毛は学園に入所してから色を失います。

やんちゃなハルオも母親と過ごす時は少々かしこまっていますが、あまりに一方通行な母親にたえかね、本心をぶつけてしまいます。でも、それは母親に届かない。

ハルオは一人で涙をぬぐって「眠れ マツハバロン」を子守歌代わりに口ずさみます。

♪お前が静かに眠れる世の中が 平和で一番素晴らしい時 それを父さんも 遠い世界で祈っているだろう マツハバロン 眠れ眠れ お前の使命を終わらせてあげたい 戦う機械でなくしてあげたい♪ (阿久悠作詞)

自分で一から築いていかななくてはいけないというのは、本当に戦いの連続です。精一杯になるほど、自分を傷つける戦いになります。繊細でたくましく、強く求めているけど、恐れてもいる子どもたち。そばにいる大人は子どもたちが戦いで自分をすり減らすことがないよう、恐れなくても大丈夫という安心感を築いていけるよう日々の生活を営み、今夜も眠る顔を見守っています。

心理職 根建

※車は、心理学では子宮=最も安心できる場所の象徴とされることがあります。

下野三楽園をはじめすべての児童養護施設では、三年に一回の割合で「第三者評価」を受けることが義務付けられています。この第三者評価は、私たちが提供しているサービスの質を「公正・中立な第三者機関」が専門的・客観的な視点から評価する仕組みで、これを受けることで施設としての課題が明らかになって改善に結びつくほか、職員の意欲や質の高いサービス提供への意識の向上につながるという効果が期待されます。

令和七年度は約半年にわたって審査を受け、年末にその評価が確定しました。結果は間もなく全国社会福祉協議会のホームページで公表され、どなたでも見るできるようになりますので、詳しい内容はそちらをご覧くださいと思います。

今回の評価の中で評価が高かったのは次の三点でした。

① 園長は養育・支援の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している ② こどもと地域との交流を広げるための取組を行っている ③ こどもが安定した社会生活を送ることができるようリービングケア（施設を退所する前の準備に関する支援）と退所後の支援に積極的に取り組んでいる。

また、改善を求められるのは、① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画の策定 ② 職員一人ひとりの育成に向けた取組の構築 ③ 職員のメンタルヘルス対策の取組 の三点でした。

園として五回目となる第三者評価を受審でしたが、この評価を受けてまだまだ努力すべき点があると感じています。今後とも養育の質の向上に努め、運営の課題として指摘のあった点について、職員一丸となって改善に取り組んでいきます。



ご支援及びご協力、誠にありがとうございました。(R7.9.1~12.31 敬称略、順不同)

櫻井内科診療所(宇都宮市)/日光山輪王寺 親融会(日光市)/作新学院 中等部(宇都宮市)/栃木経済交友会(宇都宮市)/宇都宮仏教会青年部(宇都宮市)/栃木県共同募金会(宇都宮市)/栃東武宇都宮百貨店(宇都宮市)/宇都宮陽東口一タリークラブ(宇都宮市)/祐彩(東京都)/駒場正美(宇都宮市)/阿久津輪店(日光市)/小松晃二(宇都宮市)/金原亭馬生(東京都)/村田理枝(宇都宮市)/宇都宮市青少年巡回指導員会(宇都宮市)/全国シャンメリー協同組合(東京都)/ほっともっと(福岡市)/半田俊江(宇都宮市)/武田浩(日光市)/川久保治美(宇都宮市)/チュチュアンナ(大阪市)/神田賢介(日光市)/小笠原正明(宇都宮市)/北関東総合警備保障(株)栃の葉会(宇都宮市)/栃吉番屋(愛知県)/財毎日新聞東京社会事業団(東京都)/有)東武 東武代行(宇都宮市)/高橋雄一(宇都宮市)/平松弘之(仙台市)/平松里江子(宇都宮市)/日本鏡餅組合(新潟市)/コストコ 壬生倉庫店(壬生町)/栃フレーベル(東京都)/金田凌河(宇都宮市)/宇都宮更生保護女性会(宇都宮市)/高久哲(市貝市)/針貝地区農村環境保全会(日光市)/(有)東光物産(日光市)/宇井大悟(日光市)/飽本一裕(宇都宮市)/株ユニクロ(東京都)/日本コークス販売(株)(宇都宮市)

〒321-2105 宇都宮市下小池町 194
TEL : 028-669-2131 FAX : 028-669-2241
Email: shimotsuke-sanrakuen @nifty.com
http ://www.shimotsuke-sanrakuen.net

ご支援のお願い

本園では子どもたちの学習指導、交流、環境美化等様々なボランティアのご協力を求めています。皆さまやお知り合いの方々のご紹介等いただけたら幸いです。よろしくお願い致します。

園長 藤原 崇夫



子育ての不安や悩み、困っていることやわからないことなど、気軽にご相談ください。